

## 2 天平の丘公園の現況把握及び課題抽出

### 2-1 天平の丘公園の状況

#### 2-1-1 下野市の位置、概要

下野市は、関東平野の北部、栃木県の中南部に位置し、東には鬼怒川、田川、西に思川と姿川が流れ、高低差のない古来より開けた自然災害の少ない地域です。

現在、鉄道は南北に縦貫するJR宇都宮線に、北から石橋駅、自治医大駅、小金井駅の3駅があり、東京都心までの所要時間は快速等で約70分、小山から新幹線利用で約40分となっています。

道路は、南北軸に国道4号及び新4号国道、東西軸には国道352号が通っています。

また、市の北部を北関東自動車道が通っており、最寄りの宇都宮上三川インターチェンジ（IC）、壬生ICまでは約20分、東北自動車道の鹿沼IC、栃木ICまでも約30分の距離にあります。

さらに、令和5年3月には北関東自動車道に（仮称）下野スマートインターチェンジの供用が開始される予定であり、これらの恵まれた交通網により、首都圏から本市まで1時間半程度で来訪できる環境となります。

本市の歴史的な背景として、旧石器時代から人々の生活の痕跡があり、6～7世紀の古墳時代後期頃には有力な豪族が現れ、古墳が多く造られました。

飛鳥時代には下野薬師寺が建立され、8世紀代になると日本では3か所しか認められていなかった僧侶になる資格を得るための戒壇が設置されました。また、聖武天皇の詔により下野国分寺・国分尼寺が建立され、古代東国の仏教文化の中心地として栄えました。

こういった状況から、市内には数多くの古墳や国指定史跡である下野薬師寺跡、下野国分寺・国分尼寺跡、小金井一里塚など、本市の歴史特性を伝える史跡等が多く残っています。



〈下野国分寺跡〉



〈下野国分尼寺跡〉

## 2-1-2 天平の丘公園の位置、概要

天平の丘公園は、本市の南西部に位置し、周辺の主要幹線道路としては、北部を通る県道44号線（栃木・二宮線）、南北方向に県道18号線（小山・壬生線）が挙げられます。

また、最寄りのJR小金井駅から約4kmの場所にあり、小金井駅からの所要時間は自動車で5分、自転車で20分、徒歩で60分ほどとなっています。

公園の総面積は約27haあり、公園内及び隣接地に史跡が点在する広域公園です。

園内には、野球場、聖武館（体育館）、しもつけ風土記の丘資料館、花広場（イベント広場）、平地林等があり、子どもから大人まで広く市内外の方に利用されています。春のイベント「天平の花まつり」では、毎年約20万人を超える方が来訪し、賑わいをみせています。

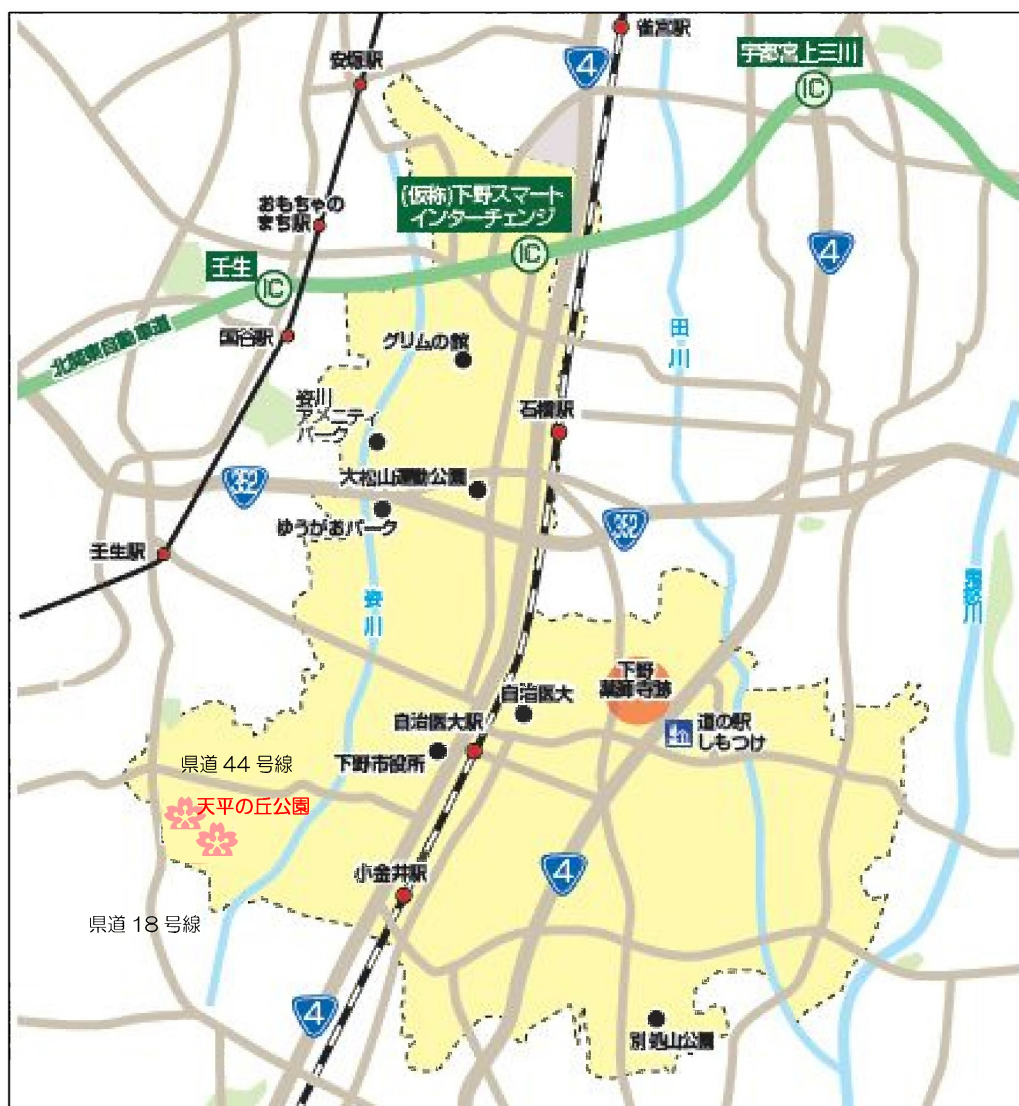


図2 天平の丘公園の位置・交通網図

### 2-1-3 天平の丘公園の観光動向

下表のとおり、イベント開催月にはしもつけ風土記の丘資料館の入館者数が増加しており、イベントにより集まった来訪者が来館していると考えられます。

また、同資料館の入館者数は、平成30年6月以降も増加していることから、同年4月にオープンした古民家カフェの利用者が流れている状況と考えられます。

平成30年 観光入込客数（天平の丘公園内）

イベント名等	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
花まつり			49,000	159,000	3,000								211,000
芋煮会											6,000		6,000
マラソン大会	3,500												3,500
風土記資料館	675	397	1,804	9,121	2,080	1,080	645	1,045	980	1,020	1,149	715	20,711
古民家カフェ	-	-	-	5,165	2,377	2,407	1,787	1,832	1,972	2,597	1,950	1,707	21,794
計	4,175	397	50,804	173,286	7,457	3,487	2,432	2,877	2,952	3,617	9,099	2,422	263,005

平成29年 観光入込客数（天平の丘公園内）

イベント名等	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
花まつり			11,000	185,000	8,000								204,000
芋煮会											7,000		7,000
マラソン大会	3,400												3,400
風土記資料館	907	266	1,305	9,905	2,427	916	592	899	957	574	1,193	322	20,263
古民家カフェ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	4,307	266	12,305	194,905	10,427	916	592	899	957	574	8,193	322	234,663

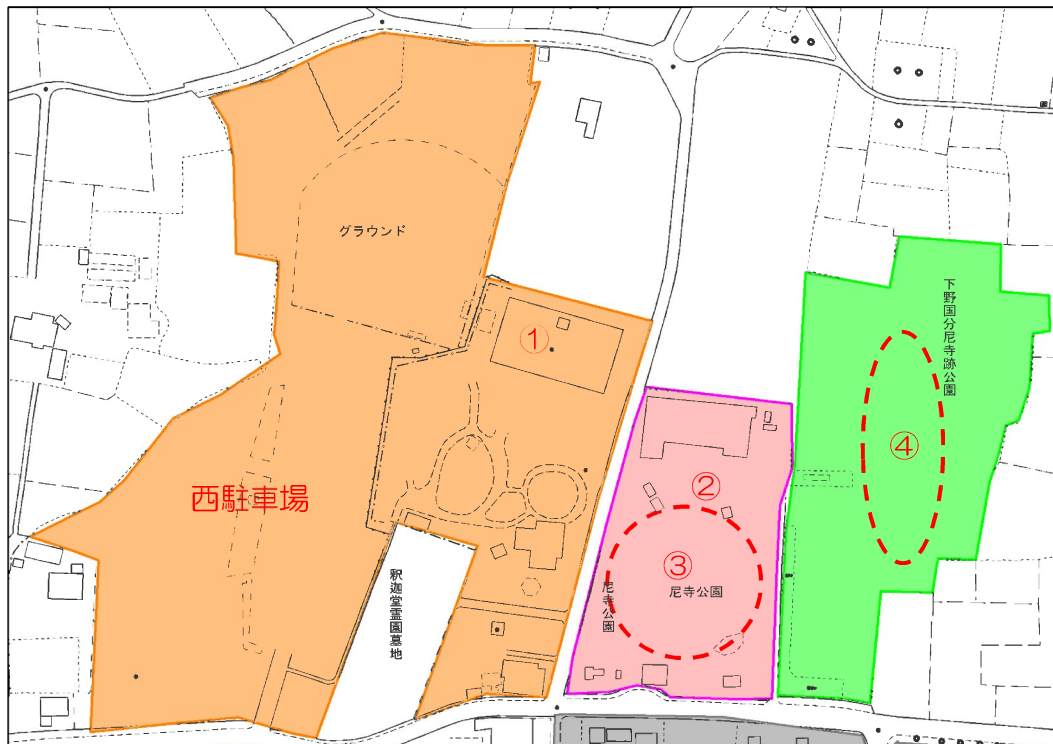
※天平の丘公園自体の観光入込客数の集計は実施していないことから、同公園で開催するイベントの来場者数及び周辺施設の来館者数を、公園利用者として捉えています。



古民家カフェオープニング記念式典

## 2-2 エリアごとの観光資源

### 2-2-1 風土記の丘資料館周辺、花広場、国分尼寺跡エリア



#### ①しもつけ風土記の丘資料館

昭和 61 年に栃木県南部の古墳や古墳時代、奈良・平安時代の国府・薬師寺・国分寺などの史跡の紹介、研究機関として栃木県が設立し、平成 27 年 4 月に下野市へ移管されました。



#### ②八重桜

天平の花まつりのメイン会場である花広場を囲むように数種類の八重桜が植えられており、例年 4 月上旬から中旬にかけて開花します。



#### ③滝桜

平成 8 年に福島県三春町から譲り受け、花広場に植えられた滝桜の子孫樹です。

例年 3 月下旬に開花します。

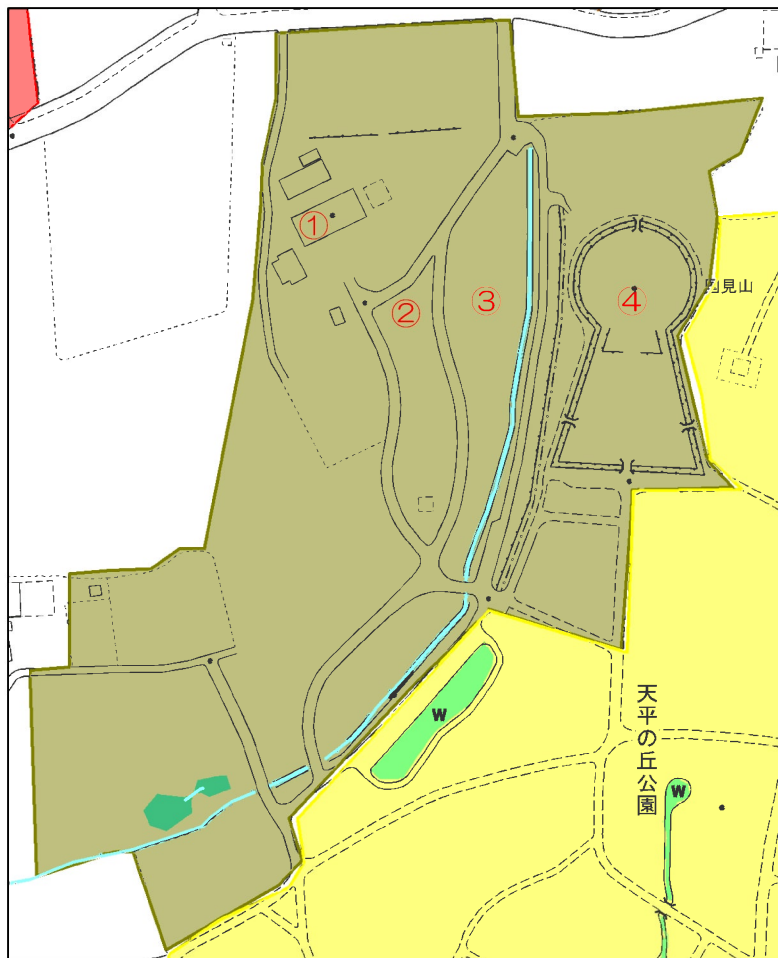


#### ④淡墨桜（うすすみざくら）

下野国分尼寺跡にある岐阜県旧根尾村の国天然記念物指定の淡墨桜の実生苗から育った桜です。

例年 3 月下旬ころから開花し、ピンクの蕾から淡白色の花が咲き、満開を過ぎると淡い墨をかけたような色に変化します。

## 2-2-2 夜明け前エリア



### ①古民家カフェ夜明け前

江戸時代末期に建てられた農家住宅を平成7年に現在の場所に移築し、民俗資料館として利用しました。

平成30年4月、地方創生拠点整備交付金を活用し、古民家カフェにリノベーションしました。同年11月にマロニエ建築優良賞を受賞しました。



### ②石割桜

盛岡地方裁判所敷地内に咲く天然記念物「石割桜」の子孫樹です。

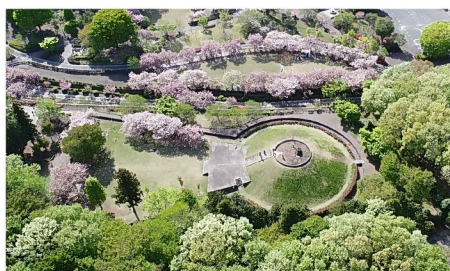
古民家カフェ夜明け前の南側にあり、例年3月下旬に開花します。



### ③芝生広場

古民家カフェ夜明け前東側にある、二十数本の八重桜に囲まれた広場です。

花広場がステージなどで賑やかな花見会場であるのに対し、芝生広場は静かに花見を楽しめる会場です。



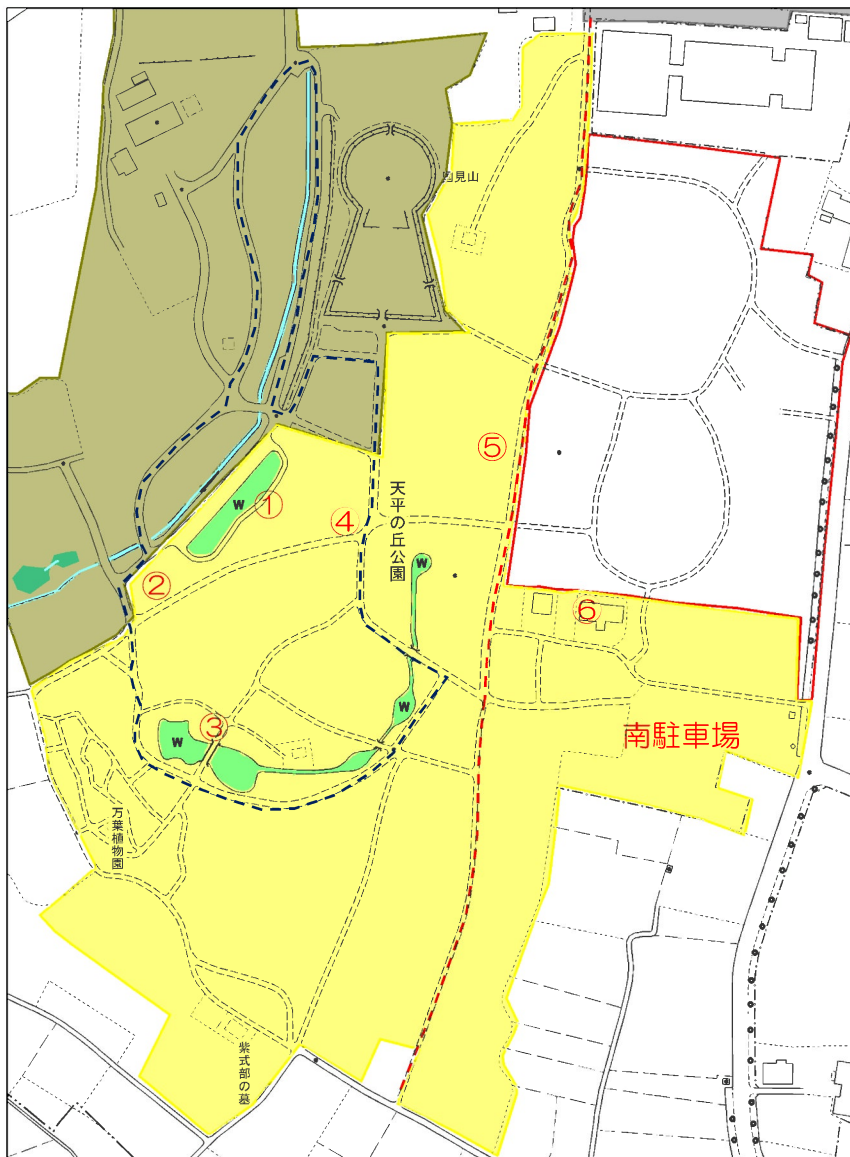
### ④国見山・平成の丘

前方後円墳を模しており、後円部分を国見山、前方部分を平成の丘といいます。

塚の造成工事中に大量の古銭が発見されました。

国見山頂には百日紅があり、夏に赤い花を咲かせます。

## 2-2-3 平地林エリア



①ハス池  
6月からハスの葉が水面を埋め尽くし、7月中旬ごろ美しい花を咲かせます。



②十月桜  
ハス池の南側にあり、春と秋に花を咲かせます。



③子宝橋  
万葉集に歌われた山上憶良の詩から命名された、園内を流れる明日香川に架かる橋です。  
この橋を渡って子を授かった人もいそうです。



④坊ちゃん列車  
主に花まつり期間中に運行しています。  
夜明け前周辺から平地林内を約15分かけて一周します。(運行コースは青い破線)



⑤防人街道（赤い破線）  
木立の中を進む遊歩道です。  
防人街道や園内の通路をたくさんの方が散策しています。



⑥秋山亭（しゅうざんてい）

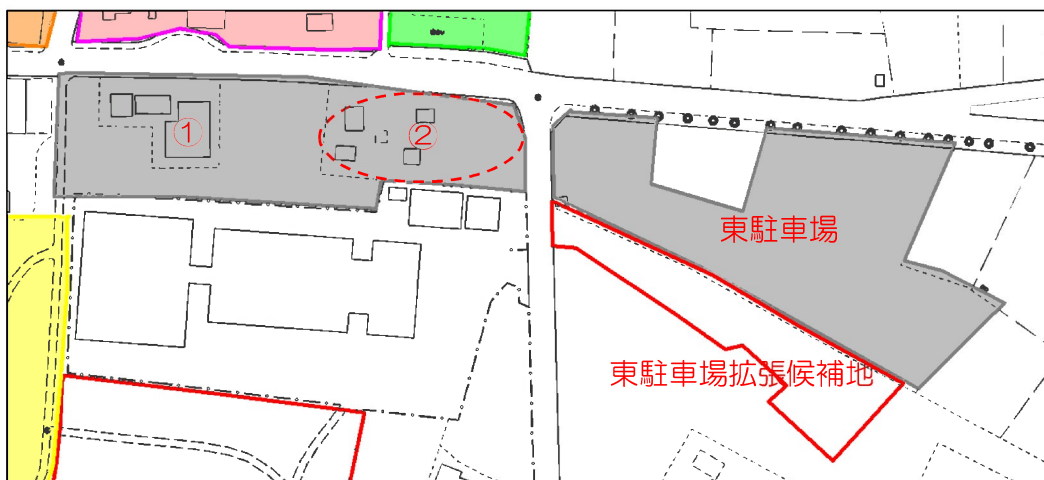
額田王の歌にちなんで命名された研修

・公園管理棟です。

花まつり時に山野草や陶芸作品等の展示を行っています。

また、市内外の団体等の研修会等に使用しています。

2-2-4 花広場南エリア



①カラクリ水車

約 100 年前のカラクリ水車を旧・西方町金崎（現・栃木市）から移築しました。

建物本体は、間口 8 間、奥行 4 間で内部には寝室と思われる 6 帖間と休憩室兼見張り場の 3 帖と土間があります。中央床下を水路が横断し直径 4m の水車をまわし、12 のキネを持ち上げて米をつき、もう一方では二つの石うすで麦や蕎麦の粉をひきます。

キネを動かすと同時に行う粉ひきを、完全に自動化させた大小 10 個の歯車の精巧な仕掛けにより「カラクリ水車」と呼ばれます。



②十月桜

カラクリ水車の東側にあり、春と秋に花を咲かせます。

## 2-3 天平の丘公園の主な課題

例年3月下旬から5月上旬にかけて開催される「天平の花まつり」期間を除いて、犬の散歩や園内の散策を日課としている人たちのほかは、ほとんど利用者がいない状況にあります。

本構想策定の目的にある「1年をとおして利用者が訪れる公園への再整備」を実施するにあたり、エリアごとに以下のような課題が挙げられます。

### 2-3-1 風土記の丘資料館エリア

区分	課題
(1) 資料館	風土記の丘資料館の増築
(2) 駐車場	・ラインの引き直し ・駐車場北側退出路の整備 ・障がい者駐車エリアの設定 ・駐車場から他エリアへの誘導 ・駐車場の拡張（尼寺グラウンドの駐車場化） ・トイレの設置
(3) 公園管理施設	・公園管理施設の建設 ・花まつり等イベント時の本部のあり方
(4) レストハウス しもつけ	・レストハウスしもつけのあり方 ・再整備期間中のレストハウスしもつけにかかる営業補償
(5) その他	・西行桜の見せ方 ・資料館との連携 ・市道2-22号線の歩道のあり方、舗装の老朽化



駐車場と尼寺グラウンド



市道2-22号線の歩道・舗装



花広場のトイレ



花広場のトイレ（障がい者用）



### 2-3-2 花広場エリア

区分	課題
(1) 植栽	<ul style="list-style-type: none"> <li>・八重桜の老木化</li> <li>・桜、ツツジ以外の植物がない</li> <li>・園路に飛び出た桜の枝</li> <li>・四季を通した植栽のあり方</li> </ul>
(2) 施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレの老朽化</li> <li>・イベント時のトイレ不足</li> <li>・駐輪場</li> <li>・常葉亭ステージの活用</li> <li>・イベント時の広場の貸し出し</li> <li>・グレーチングの老朽化</li> <li>・ユニバーサルデザイン</li> <li>・歩道</li> <li>・案内看板（外国語表記）</li> </ul>
(3) その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・護国殿</li> </ul>

### 2-3-3 国分尼寺エリア

区分	課題
(1) 淡墨桜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・淡墨桜の老木化、子孫樹の育成</li> <li>・淡墨桜への誘導標識</li> </ul>
(2) 尼寺跡地	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化財課による聖武館北側等の整備、活用</li> </ul>
(3) その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・樹木、遊具等の設置が困難であること</li> </ul>

### 2-3-4 夜明け前エリア

区分	課題
(1) 花広場からのアクセス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市道2-22号線を通らない通路の整備</li> </ul>
(2) 施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場のラインの引き直し</li> <li>・花広場との見せ方の違い</li> <li>・国見山外周の堀の活用</li> <li>・水生植物園の管理</li> <li>・遊具の設置</li> <li>・展望塔の設置（上から桜を見る仕掛けづくり）</li> </ul>
(3) 古民家カフェ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シモツケクリエイティブとの連携</li> </ul>
(4) 植栽	<ul style="list-style-type: none"> <li>・植栽の整理</li> <li>・十月桜、百日紅、ツツジ等の活用</li> </ul>
(5) その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・丘陵地形を活かしたイベントの実施</li> </ul>



国見山外周の空堀



国見山山頂から見た古民家カフェ  
（桜等を高い位置から見る仕掛けの必要性）

### 2-3-5 平地林エリア

区分	課題
(1) 植栽	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヤマザクラの活用</li> <li>・樹木の整理</li> <li>・間伐材の活用</li> <li>・四季折々の植栽（ヤマザクラ以外）</li> <li>・落ち葉対策</li> <li>・平地林内の日照の確保（安全性、平地林の更新）</li> </ul>
(2) 施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防人街道と園路の融合、活用方法</li> <li>・点在するベンチのあり方</li> <li>・四阿のあり方</li> <li>・秋山亭のあり方</li> <li>・万葉植物園のあり方</li> <li>・園内での滞留時間を増やすための仕掛けづくり</li> <li>・明日香川の排水の利用方法</li> <li>・赤道の取扱い</li> <li>・元アスレチック設置場所の活用方法</li> <li>・園内を散策している人の健康づくり支援（器具など）</li> </ul>
(3) 借地	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県有地の取扱い</li> <li>・借用民有地の取扱い</li> </ul>
(4) その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鯉の活用方法</li> <li>・歌碑、石碑の管理</li> </ul>



平地林内の朽ちかけているベンチ



平地林内（日照が当たらず、更新の妨げになっている。）

### 2-3-6 花広場南エリア

区分	課題
(1) エリア全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かたかご亭の在り方</li> <li>・水車小屋のあり方、見せ方</li> <li>・このエリアの活用方法</li> <li>・借用民有地の取扱い</li> </ul>

### 2-3-7 全体

区分	課題
(1) 全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種イベント時の電源対応</li> <li>・公園施設の管理者（指定管理の導入など）</li> <li>・下野国分寺跡への誘導</li> </ul>